

組織機構改革研修会

グループ制導入などで質疑応答!!

立山町議会は10月1日、社団法人日本経営協会主任研究員 田中康人氏を招いて組織機構改革研修会を開いた。

まず始めに立山町「行政診断」は、複雑かつ多様化する行政需要と新たな行政運営に寄与することを目的として実施されたものであると述べた。次に、以下の4つの項目を挙げ、

- 1、全般的課題とそれへの対応等
- 2、事務事業の見直し
- 3、職員数の現状水準
- 4、行政組織機構の構成、及びその運営

についての説明があった。また、町における組織の問題構造として、現行組織は階層が高くて効率性が悪い形態をとっており、経営幹部にはマネージメント意識が浸透していない。この相互理解・信頼感の不足は部門内の組織をまたぐコミュニケーション不足を招いているとし、さらに立山町行政診断の面談調査で認め

られた問題状況を概括すると次の通りである。

全体の現状について

全体的に従来からの意識・行動パターンを引きずるところが多い。

管理職の現状

弱みとなるところは、「部下を育てる意識を有する管理職が少ない」「自らの意見をもって指導したり組織をまとめることができる管理職が少ない」などの指摘があった。

2時間にわたり非常に熱のこもった研修会となり、議員の間でも「グループ制導入などの機構改革を新年度から導入するのは時期尚早ではないか」との意見が多く聞かれた。議員としての方向性は少し学んで見えてきたような感もあるが、いずれにせよ、機構改革は短期で結論を出す事はむずかしい問題である。今後も研修会を開き他の市町村の実例等も調査しながら考えていきたい。



熱心に研修(全員委員会室)



広報研修会(東京)

あとがき

去る7月14日、東京で行われた全国町村議会議主催の議会広報研修会に委員全員で参加しました。

分科会では、他の町村議員百数十名の前で、講師による「たてやま議会だより15号」のクリニクを受けました。講師は概ね良く、ほっとしているところです。

さて、本会議一般質問の様子がNet3の8チャンネルで流れていますが、この9月議会分からは、日中にしか放映されなくなりました。これでは、勤めておられる方にご覧いただくことはできません。

活字として残る「議会広報」の役割をこれまで以上に認識しているところです。

(舟橋 記)

議会広報特別委員会

委員 長	坂井 立朗
副委員 長	町田 信子
委員	舟橋 貴之
	窪田 一誠
	村田 昭
	米田 俊信

議会や議会だよりについてのみなさんのご意見・ご感想は

立山町議会内
議会だより係

TEL 463-1121
FAX 464-1118

立山町議会議事務局

〒930-0292 富山県中新川郡立山町前沢2440

ホームページ <http://www.town.tateyama.toyama.jp> [議会議録]もご覧ください。